



学校だより

2月号

横浜市立六つ川台小学校

平成30年1月31日

URL:<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>
E-mail:y3mutukd@edu.city.yokohama.jp

永遠平和条約

校長 滝本 俊一

先月は大寒波が日本を覆い、横浜でも大雪となりました。雪の降った翌日は良い天気でしたので、子どもたちはかまくらや雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりして久しぶりの雪を楽しんでいました。私も休み時間に、大人げないと言われぬ程度に子どもたちと雪を投げ合っていました。子どもとのふれあいは、仕事をする上での活力となります。2月になっても、厳しい寒さは続きそうです。先日の雪もまだ校庭に残っています。それでも、校内の梅の木には花のつぼみが膨らんできています。2月4日は立春です。春はすぐそこまで来ています。

さて、この時期になると、6年生を中心に「卒業」を学校全体が意識するようになります。そんな中、卒業アルバムに載せる文集が完成しました。文集は6年間の思い出を一人一人が作文にしたり、「20歳の自分へ」などオリジナルのテーマでコメントを集めたり、毎年、工夫を凝らして作っています。出来上がった文集の校正のため、私も目を通しました。作文では、どの子もしっかりとした文章が書けていることに感心しました。読み進めていくうちに、あるテーマに寄せられた一つの言葉に目が留まりました。それは、「もしも願いがかなうならやってみたいこと」というテーマで書かれたものです。子どもらしい夢や願いなど個人的な内容の言葉が並ぶ中に「永遠平和条約」という言葉がありました。これを書いた子はどんな思いで書いたのかとても気になったので、直接、本人に聞いてみました。すると、戦争について社会科で学習し、そこでは、たくさんの人々が犠牲になっていることを知ったと教えてくれました。幸いなことに日本では平和が続いていますが、世界へ目をやると、紛争が絶えることはありません。そのような中で、社会科の学習を通して戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、このような願いを持ってくれたことをとてもうれしく思い、また、頼もしく感じました。

戦争のない平和な世の中が続いている日本ですが、いじめの問題が続いています。人を傷つける、命をも脅かす行為であるいじめは、戦争と同じと言えるのではないのでしょうか。誰もがいじめはいけないこと、人の心を酷く傷つけることだと知っているはずですが。戦争を世の中から無くす第一歩として自分たちにできること、それは、六つ川台小学校からいじめをなくし、永遠平和条約を結ぶことだと思います。

子どもたちが安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、教職員一同しっかりと取り組んでいきたいと思っております。今月もよろしくお願ひいたします。

